

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 新潟県見附市立西中学校  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )  
 住所 〒954 -0083  
新潟県見附市市野坪町 127 番地  
 E-mail : mnishi@mitsuke-ngt.ed.jp  
 Website : http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mnishi/index.html  
 児童生徒数：男子 139 名 女子 180 名 合計 319 名  
 児童・生徒の年齢 12 歳～15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
  - 気候変動
  - 生物多様性
  - エネルギー
- 防災
  - 食育
  - 伝統文化
  - そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

当校のユネスコスクールとしての活動は、地域の中の学校として地域を知ることを通じて、見附市が少子高齢化社会を迎えても「持続可能でさらに発展していく」ことを考えていく生徒の育成を目標に下記のようにテーマを設定し、取り組んだ。

### 1. テーマ

＜地域とともに＜地域から学ぶ、地域を考える、地域に働きかける＞

### 2. 活動

- 1 地域から学ぶ (1年生)
- 2 地域を考える (1、2、3年生)
- 3 地域に働きかける (1、3年生)

#### ＜具体的な取組＞

##### ☆地域から学ぶ

1年生は、職場体験活動を通して、地域の方々から「見附」の産業や労働の大変さ、について学んだ。そして、社会貢献活動を通して、自分たちにできることをテーマに、地域の方々に喜んでもらえるのは何か自分はどう社会に参画していくかを考えた。

「地域」から働くことの意義を学んだ1年生

##### ☆地域を考える

全校で、毎年必ず地域を歩いて回る「西中ウォーキング」を行い、見附の自然や環境について考える機会としている。また、2年生は1年生の時の経験をさらにステップアップさせるため、地元企業で体験活動を行い、勤労を通しての社会貢献について考える機会とした。

自分たちにできることで、「地域」について考えた2年生

##### ☆地域に働きかける

みんなのため地域のためにできることについて考え3年生は社会福祉施設で歌を歌ったり、劇を考えて発表したりした。生徒が創ったあいさつ部とボランティア部は、毎日明るい挨拶を発したり、学校の空地进行自ら開墾し芋を育て、秋には地域の方々への感謝をこめて販売活動をしたりした。その収益は翌春に咲く球根の原資にする活動に循環させた

主体的に「地域」に働きかけた「ボランティア部」

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）